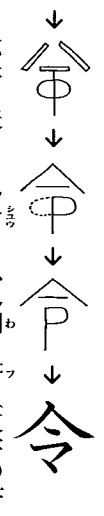
令

四年

画数 5
筆順 ⼈ 亼 今 令
オン レイ
クン

成り立ち



〝集合〟の意味を表した〝亼〟と、〝割り符〟（文字の書かれた木のふだの中央に印をおし、二つに割り、おたがいに持っていて後の証拠にするもの）〝卩〟の形を表した〝卩〟とを組み合わせて作った字です。

天子が緒侯を集め、割り符といっしょにわたす「命令書（〝辞令〟と言います）」のことを表した字です。口でする〝さしず〟を〝命〟、文書でする〝さしず〟を〝令〟と区別しましたが、今は合わせて〝命令〟と言います。

「文書でするさしず」ですから、〝おきて〟や〝きまり〟は〝令〟です。例法令、訓令、条令。

また、「りっぱな」という意味に使います。例令名。相手を尊敬して言うのにも使います。例令嬢、令夫人。

使い方

▽目上の人の命令にすなおに従う人と、命令に反抗的な人とあります。

▽あの方が令名の高い○○先生で、その左がわの方は先生の令夫人です。

熟語例

▽命令（上の人が下の人に「……しなさい」と言ってさせる〝さしず〟のこと。）

▽指令（さしず。〝指図〟と書きますが、図を指さして「こうせよ」と具体的に命令することです。〝命令〟と同じ意味に使われます。）

▽辞令（官職の任免を命令する文辞が書かれたもの。任免の時に本人に渡す文書のことです。）

▽法令（法律と命令。また、「いろいろなきまり」のこと。）

▽令名（りっぱな名前という意味で、「評判がよい」こと。）

▽令婦人（〝婦人〟を尊敬した言い方）

▽令夫人（〝夫人〟を尊敬した言い方）

冷

四年

画数 7
筆順 丶 冫 冫 冷
オン レイ
クン つめ＝たい・ひ＝える＝や＝やす＝やかす・さ＝める＝ます

成り立ち

〝令〟は〝きびしい〟もの〝つめたい〟ものです。その〝令〟と、氷の中に見える〝すじ目〟の形を表した〝冫〟とを組み合わせて作った字です。

「〝令〟のように〝つめたく〟、氷のように〝つめたい〟」という意味の字です。〝つめたい〟〝ひややか〟〝ひやす〟〝ひやかす〟〝ひえる〟〝さめる〟〝さます〟などと使われます。

感覚的に〝つめたい〟という意味では、冷凍、冷却、冷害などがあり、〝令〟のように〝つめたい〟という使い方には、冷淡、冷酷、冷然などがあります。

使い方

▽熱い飲み物を冷まそうと思い、氷を入れたら、たちまち冷えて冷たくなりました。

▽頭寒足熱と言って、頭が冷えていて足が暖かいと、気持ちが良くて冷静な判断ができます。

熟語例

▽冷凍（冷やして凍らせること。特に、魚や肉などを保存するのに冷凍します。冷凍魚、冷凍肉、冷凍野菜もあります。）

▽冷害（冷ややかな気候のために農作物が害を受けること。）

▽冷淡（心が冷たくて、思いやりの気持ちが淡いこと。同情心がうすいこと。）

▽冷酷（心が冷たくて、残酷〔他人の苦しみを少しも感じないこと〕なこと。）

▽冷遇（冷淡な待遇。冷たい態度でもてなすこと。冷やかな取りあつかい）

▽冷然（冷ややかなありさま。冷たい様子。例彼は不幸な人たちに冷然として背を向けたままであった。）